

販路開拓に必要な準備を生成AIで簡略化 ～中小企業の海外市場開拓に最適化したプロンプト作成支援機能をリリース～

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、中小企業のための役立つ情報サイト「海外ビジネスナビ」上に、海外展開において検討が必要な各種の調査や分析、整理に活用できる「一発OK!!海外展開に使える中小企業のためのツール集」を2026年6月15日に公開しました。

本ツールは、WEBフォームに必要な情報を入力するだけで生成AI用のプロンプトが簡単に作れるようになっています。各プロンプトは、毎年数千社の中小企業に海外展開のアドバイスを行っている中小企業アドバイザーの実務知見をもとに設計されています。無料版の生成AIでも調査分析に役立てられますので、全国の様々な業種の中小企業で気軽に活用できるほか、地域の金融機関や支援機関による相談対応や伴走支援の現場でも活用が可能です。

また、本ツール集を通じて、調査・分析に十分なリソースを割けない中小企業の販路開拓の失速を防ぎ、海外市場開拓へのハードルを引き下げて、実行可能な海外展開の推進につなげます。

海外市場への輸出には、需要のある国の選定に加え、輸入・販売規制の確認、顧客や競合の分析、参入方法の検討など、事前に整理すべき事項が数多くあります。WEB調査で多くの情報が得られるようになった現在でも、国内を主戦場としてきた中小企業にとって、これら慣れない調査・分析は大きな負担となっています。

本ツール集では、検討事項を13種類に整理し、WEBフォームに入力するだけで必要な観点を網羅した生成AI用プロンプトを作成することができます。また、調査にとどまらず、販路戦略のたたき台作成や現地語での商品紹介文の作成、パートナー候補企業への英語の提案文作成など、戦略策定から実行段階に至る準備も効率的に進めることができ、次の意思決定につなげるための実務ツールとして活用いただけます。



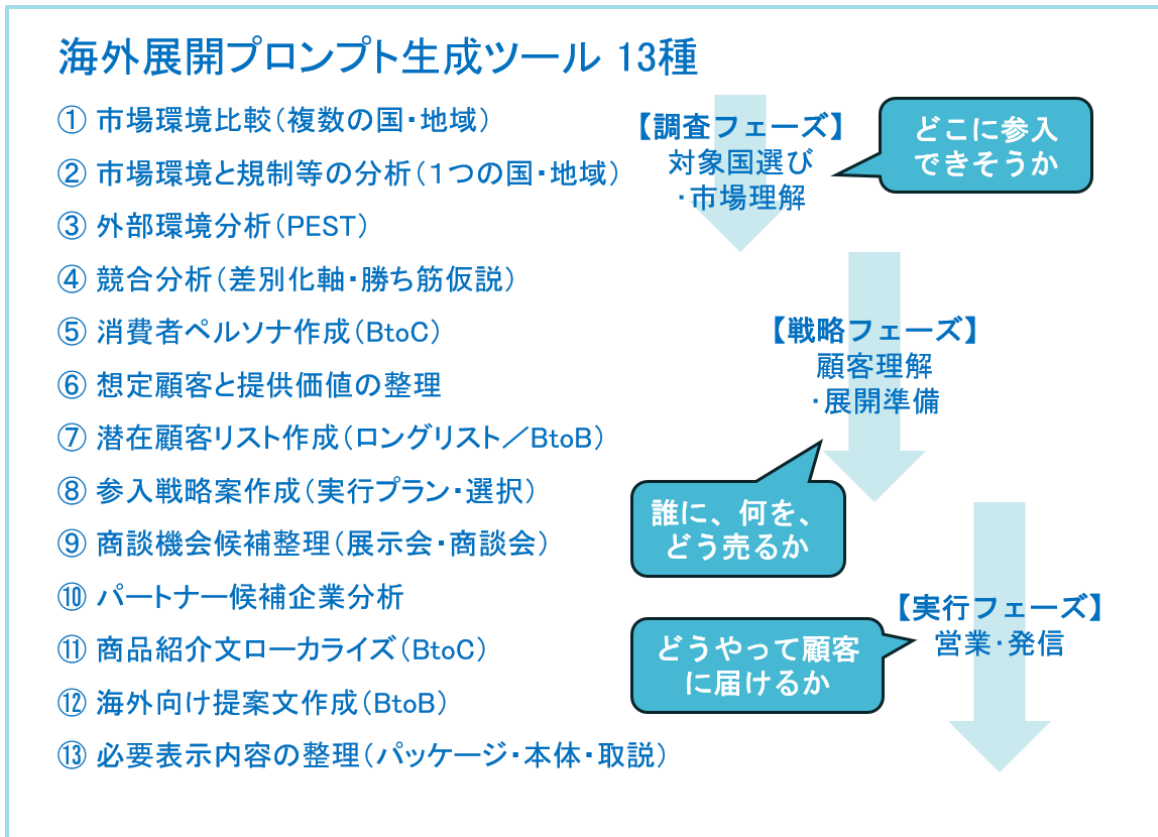
一発OK!!海外展開に使える中小企業のためのツール集

<https://biznavi.smrj.go.jp/books/tools/>

QRコード



イメージ図：公開した13種類のツール



参考：実際のツール画面



<海外ビジネスナビ>

中小機構が運営している海外ビジネスに関する情報サイトです。中小機構が海外展開アドバイス支援を行うなかで入手・集積した海外の情報や、日々中小企業の皆様へアドバイスを行っている専門家の培ったノウハウなどを、広く多くの皆様にご活用いただけるよう、情報をお届けしています。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小企業・小規模事業者・スタートアップのイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関する問い合わせ先>

独立行政法人中小企業基盤整備機構 販路支援部海外展開支援課（担当者：藤巻、高橋（さ））

住所：東京都港区虎ノ門3丁目5番1号 虎ノ門37森ビル

電話：03-5470-1522